

## 今後の予定について

### 1 意見書について

#### 意見書に関する情報発信

- ・ 一般の方々を対象とする説明会を来年 2 月頃に開催する。具体的内容については、次回運営会議（1 月初旬予定）にて検討する。
- ・ 意見書に関するパンフレット等の作成も併せて検討する。

#### 河川管理者とのやりとり

- ・ 河川管理者からの申し出（下記参照）については、意見書に関するやりとりを委員会等公開の場で行う方向で考える。まず、河川管理者より確定した意見書に対する疑問点等を書面で提出頂き、運営会議にてその内容を踏まえて対応について検討する。

< 河川管理者からの申し出（「意見書第 部案 031029 版に対する質問、意見」表紙より（下線は庶務追加）） >

「本資料は、第 26 回淀川水系流域委員会において提出を求められた標記について取りまとめたものです。ここでは、誤記・事実誤認・意見書間での表現の不整合についてのみ指摘させて頂く事とし、内容に関する疑問、考え方の相違等についての記述はひかえさせて頂きました。これらにつきましては、意見書として正文が公表された後あらためてお伺いする時間を頂きたいと存じます。」

### 2 移行期委員会について

#### 規約の（目的）部分の修正

- ・ 河川管理者からの新しい活動（計画進捗のチェック・見直し、新流域委員会のあり方検討等）に対する要請を受けて、新しい活動に対応するよう、規約の目的部分を修正する。

#### 新流域委員会（2005.2.1～）に関する検討（予定）

- ・ 2004 年 7 月頃にさらに具体的な枠組み（新しい委員会の規約の骨子、委員候補の選出方法等）を固める。その後、委員候補の選出に入り、2005 年 1 月初旬には委員名簿を固める。

以上

今後の進め方のイメージ（新委員会に向けての流れ）

